



吉藤の町内のこと知っていますか？

四国八十八ヶ所霊場を開創したと伝えられる弘法大師は、各地を巡遊して歩き、村々の住民のために様々な奇跡を示したというような言い伝えが残っています。

この吉藤にもそのような大師伝説があるのをご存知ですか？

<喰わずの芋>

潮見山のふもとに欲深いおばあさんが住んでいました。ある年、おばあさんが9月9日(粟節句)用の芋を洗っていると、みすぼらしい姿のお坊さんが通りかかりました。おばあさんは、芋を求められると思い、「ここの節句は今日ではないよ。それに芋は固くて食えないよ。」と嘘を言いました。

「この村は『中の9日(19日)』に節句をするのじゃな。」と言って立ち去ったのは、お坊さんに姿を変えた弘法大師だったのです。

それからというもの9月9日に節句をする村に不幸事が起こるようになりました。

村人は困ってしまい、19日(中の9日)に節句をすることにしました。すると何事も起こらず村は平和になりました。そして、おばあさんは、自分が悪かったことを反省し、村人のために尽くしたということです。

この「喰わずの芋跡」は、吉藤5丁目の潮見山南東側ふもとの道路沿いにあり、石碑と案内板の脇には現在も芋が植わっています。



【令和4年度吉藤町内会定期総会】

今年度の定期総会は、昨年度同様、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、各地区長さん等出席者限定により3月5日(日)に開催予定です。

粗大ごみの処理方法

就職や異動に伴う転居などのため、粗大ごみを処理したいと思われる方もいらっしゃるのではないのでしょうか。粗大ごみの処理方法をまとめてみましたので、参考にしてください。

【粗大ごみとして収集してもらえるもの】

〇大きさに関わらず、電気・電池を使うもの(家電リサイクル法対象の家電製品【エアコン、テレビ、冷蔵庫、洗濯機・衣類乾燥機】等を除く)

<電子レンジ、オーブントースター、炊飯器、プリンター、電話機、電気コードなど>

〇45リットル以下の袋に入らない大きさのもの(埋立ごみ、水銀ごみを除く)

<タンス、自転車、机、ソファ、布団、畳など>

※詳しくは、各戸配付の「**松山市粗大ごみ収集申込みガイド**」を御確認ください。



【処理方法】

(A) 粗大ごみ戸別収集をハガキで申し込む。

- ① ハガキ申込期間を確認 (申込期間は年6回：次回は2/17~3/2です。)
- ② 専用の申込みハガキに必要事項 (収集申込み、排出場所見取図等) を記載して投函
- ③ 収集日の約1週間前に収集日が記載された通知ハガキが届く。
- ④ 粗大ごみシールを貼って、収集日当日の朝、申し込んだ場所に排出

【上記以外の処理方法】

(B) 南クリーンセンターか西クリーンセンターへ持ち込む。

注1：西クリーンセンターは不燃性粗大ごみ(電気製品、金属類など)の持ち込みはできません。

注2：重量によりごみ処理手数料が必要です。

(C) 小型家電回収ボックスへ投入する。※市役所潮見支所内にも設置されています。

(携帯電話、電話機、ラジオ、カメラ、ドライヤー、髭剃り、リモコンなどの小型家電で、回収ボックスの投入口(幅30cm×高さ15cm)に入るもの。)